



TOKYO 2025
25TH SUMMER DEAFLYMPICS
東京2025デフリンピック大会エンブレム

東京2025デフリンピック 1年前カウントダウンフェスタ

デフスポふくしま

★東京2025デフリンピックを**100倍**楽しむための
スポーツ × トークイベント

2024.11.17 SUN 10:00
15:00

J-VILLAGE [全天候型練習場・9番ピッチ]

参加無料
申込不要

同日開催 **全日本ろう者サッカー選手権大会**

デフリンピックはきこえない・きこえにくい人にとっての最高峰のスポーツ大会です。2025年11月、日本初開催となる東京2025デフリンピックが東京をメイン会場に開催されます。21ある競技のうち、サッカー競技が1年後Jヴィレッジで開催されることを記念し、カウントダウンイベントを開催します！

スペシャルゲストとして
元なでしこジャパン
岩淵真奈さんが登場！

講演会

きこえない人ときこえる人をつなぐ立場で
語る、日常からデフリンピックまで

手話通訳士

講師 **保科 隼希**氏

時間 13:00～13:40

会場 全天候型練習場



©柳尾詩

日々きこえない人ときこえる人のことはや思いをつないでいる手話通訳士。ドラマ「Silent」の手話通訳を支え、国際スポーツ大会にも帯同する幅広い経験をお持ちの保科隼希さん(福島市出身)を講師に招き、誰もがぐらしやすい共生社会がどんなものか考えます。

トークイベント

1年後、デフリンピックを100倍楽しむためのスペシャル座談会

時間 13:50～15:00

会場 全天候型練習場

「デフリンピックと言われても...きこえないとスポーツするのに困ることあるの?きこえない選手をどうやって応援すればいいの?デフリンピックって自分には関係ない?」そんな疑問を紐解きながら、きこえない人ときこえる人のトップアスリート、手話通訳士、知事、様々な立場で、1年後に福島県にやってくるデフリンピックをどう楽しむか、デフリンピックによってどんな福島県になるか考えます。



福島県知事
内堀 雅雄



元サッカー日本女子代表
岩淵 真奈氏



手話通訳士
保科 隼希氏



デフフットサル選手
岩淵 亜依氏
(ケアイチャレンジズアスリートチーム所属)

岩淵真奈さんにデフ&パラスポーツ競技を
体験していただきます!
いつ登場するかはお楽しみ!

・出演者情報
・キッチンカー
出店情報
など順次公開!

詳しくは
HPをチェック!



デフ・パラスポーツ競技&手話体験

時間 10:00～15:00

会場 全天候型練習場

音に頼らないでどのようにスポーツをするのか体験してみましょう!今注目のパラスポーツも体験できます!さらに、(一社)福島県聴覚障害者協会の協力による、かんたんで楽しい手話体験もあります!

初心者
OK!

1名から
OK!



デフ
競技

デフサッカー
デフ卓球



パラ
競技

ボッチャ
ブラインドサッカー



手話体験

主催 / **福島県**

問合せ /

デフスポふくしま運営事務局
(JTB福島支店 福島サテライト)
TEL.024-523-3314 FAX.024-522-2980
E-mail fukushima_tabiconsult@jtb.com

予告

300日前
イベント開催!

日付 2025年2月1日(土)

会場 円谷幸吉メモリアルアリーナ
(須賀川市)

#DEAFLYMPICS #SPORTS #TALK



東京2025デフリンピックを 100倍楽しむために

知っておきたい 3つのこと

1 パラリンピックより歴史の長い デフリンピック

障がい者のスポーツ競技大会として知られるパラリンピックは、戦争で身体に障がいを持った兵士のリハビリテーションを目的として始まったことから、聴覚障がい者の競技種目は含まれていません。デフリンピックの歴史は1948年に始まったパラリンピックよりも古く1924年に始まりました。日本で初めて開催される「東京2025デフリンピック」は開催100周年の記念となる大会です。



第23回夏季デフリンピックサムスン2017
2017年7月18日から30日 トルコ・サムスン市で開催
(一財)全日本ろうあ連盟

2 Jヴィレッジでの開催種目デフサッカーとは サッカーとデフサッカーのちがいを

デフサッカーの基本ルールはきこえる人のサッカーと同じです。11人のチーム、45分ハーフで試合が行われ、ピッチの広さも同じです。ちがう点は、審判だけです。きこえる人のサッカーは副審だけがフラッグを使い、主審は笛のみを使いますが、デフサッカーは選手たちに主審の笛の音がきこえないため、主審もフラッグを使います。国際試合ではさらに両ゴールの後ろに1人ずつ、合計5人のフラッグを持った審判員が、プレーの停止を色々な方向から伝えます。



サッカー日本代表
と同じ！
コミュニケーションは

きこえない中で スポーツをするということ

きこえる人のスポーツではチームメイト同士の声かけで状況を判断し、次の動きをとる場合が多いですが、きこえない人はそのような音の情報が分かりません。したがって、敵・味方の動きに加え、審判やベンチの様子などたくさんの方の動きを目でとらえて状況を把握し、アイコンタクトやサインでコミュニケーションをとります。目で多くの情報を受け取ろうとするので、目がとっても疲れるそうです。

きこえる人のサッカーと変わらない速さでパスやシュートが繰り返されるデフサッカー。選手たちの素早いやりとり注目しましょう！

3 きこえない・きこえにくい人とのコミュニケーション 手話にふれてみよう

手話は、きこえない・きこえにくい人の生活の中で生み出された「手のことば」で、大切なコミュニケーション方法の一つであり、日本語と同じ「言語」です。手の形や動きの方向・大きさなどによってさまざまな意味を表すことができます。また、顔の表情や体の動きも使い、感情を豊かに表現できることばです。

手話じゃなくても

きこえない・きこえにくい人の中には手話が使えない人もおり、文字を書いて意思を伝え合う筆談などを好む人もいます。音が分からなくても、文字やイラストを使って工夫すれば、障がいがある人もない人も、皆がわかりやすいですね。

手話以外の
コミュニケーション
について考えてみよう！

- ・口話(口の動きを読み取る)
- ・紙に書く
- ・ジェスチャー
- ・音声認識アプリ
- ・指さし
- ・スマートフォンにメモ



国際手話もあります

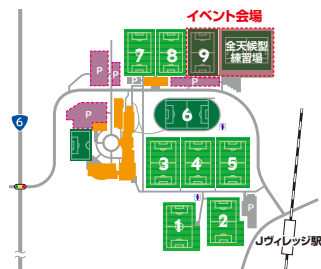
国際手話は日本手話とは異なる手話で、いろいろな国の人にとってわかりやすい身振りや表現で作られており、国際的な交流の場で使われています。

デフアスリートって どうやって応援すればいいの？

一伝えようとするのが大切

メッセージボードに応援する気持ちを書いてかかけたり、身ぶり手ぶりで応援したりする方法があります。また、選手達はきこえなくてもサポーターの表情や振動でたくさんの声援を感じています。大いに声を出しながら、いろいろな方法で応援を届けましょう！

会場アクセス



「デフスポふくしま」参加にあたっての注意点

- ・ヒール付きの靴を履いている方は芝生内への入場を禁止させていただきます。当日はスニーカー等でお越しください。
- ・芝生内へのペットの入場は原則禁止となります。盲導犬、介助犬、聴導犬は入場可能です。
- ・当日、テレビ局などの取材が入る場合があります。
- ・本イベントに係る参加者の映像、写真記録の使用権は主催者・事務局に帰属します。
- ・収集した個人情報には本事業に関することに限り使用することとし、第三者への提供は行いません。

県内ゆかりの
デフアスリートの
インタビューなど
デフリンピックに関する
情報はこちらから！

